

「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム運営等支援業務委託」仕様書

1. 業務名称

おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム運営等支援業務委託

2. 業務期間

契約締結日から令和7年3月21日まで

3. 業務内容

県が設置する「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム（※1）」の運営を支援するにあたり、県内関係機関が参加する官民連携に係る研修会、県及び市町村等が検討する官民連携事業に関するマーケットサウンディング（※2）等の効果的な実施に向けて、次の項目について、業務を行うこと。

※1 PPP/PFI事業のノウハウ習得と案件形成能力の向上を図り、具体的な案件形成を目指した取組（マーケットサウンディング等）を行う活動の場

※2 県及び市町村が実施する公共施設の整備や運営、公的不動産の利活用などの事業検討段階において、民間事業者の意見や新たな提案等を把握し、新たな事業案件の形成や事業の進展を図ることを目的として実施する市場調査・情報収集の手法

（1） プラットフォームの企画及び運営

次の事項を踏まえ、プラットフォームを企画・運営すること。

ア プラットフォームとして、PPP/PFI事業に係るマーケットサウンディング、研修会（講演会、勉強会等）、参加者同士の交流の場、個別相談、ワークショップ等を実施し、案件形成やノウハウ習得、参加者同士のネットワーク形成の促進を支援すること。

イ プラットフォームの内容は、PPP/PFI事業に係るマーケットサウンディング、研修会（講演会、勉強会等）、参加者同士の交流の場、個別相談、ワークショップ等を複数又はいずれかを含み、履行期間中に継続的に開催すること。例えば、マーケットサウンディング及び交流会を2回（WEB及び現地開催）・講演会をWEBで1回・ワークショップを現地で1回・個別相談は履行期間中であれば隨時オンラインで受付するなど、履行期間中に複数のプログラムを企画すること。
なお、開催方法及び日時、実施内容は、県と協議のうえ決定するものとする。企画にあたり、大分県のPPP/PFIにかかる現状（別紙1）と前年度の開催内容等（別紙2）を参考にすること。

ウ プラットフォーム参加者の官民連携事業の理解を深め、議論が活発に行われるよう、マーケットサウンディング及びワークショップにおいてはファシリテーション、研修会においては司会進行に加え最新の動向や先進事例の紹介、個別相談においては技術的な助言や参考となる他事例の紹介等を行うこと。

エ プラットフォーム参加者のネットワーク形成のための機会を適宜企画すること。

オ マーケットサウンディングを有効に実施するため、次のとおり支援等を行うこと。

- ・検討する官民連携事業に関して、県の求めに応じて、あらかじめ課題の整理や先進事例の紹介などの技術的な支援を行うこと。
- ・検討する官民連携事業に応じて、効果的な意見等を把握することができると思われる民間事業者のリスト等を作成し県に提出すること。

- カ 参加する民間事業者の官民連携事業に関する技術力や提案力の向上に資するプログラム（勉強会など）を企画すること。
- キ 官民連携事業の案件形成に向け、必要に応じて県内市町村等へヒアリングを実施し、課題や要件等の整理、先進事例の紹介などの技術的な支援を行うこと。
- ク 講演会及び勉強会においては、県と協議のうえ、講師を招聘すること。なお、招聘に要する経費（旅費を含む。）は委託料に含む。
- ケ プログラムの内容を踏まえ、WEB会議・配信を効果的に使用すること。なお、WEB開催に要する経費（機材のレンタルに必要な費用等）は委託料に含む。
- コ プラットフォームの実施にあたっては、あらかじめ次のとおり広報等を行うこと。
 - ・民間事業者の参加を呼び掛けるため、チラシ等を作成し、案内を行うこと。
 - ・必要に応じて、その他の手法（郵送、メールなど）による効果的な広報を行うこと。
- サ プラットフォーム開催のための会場、必要な資材及び使用する資料については受託者において用意すること。これに要する経費は委託料に含む。
- シ プラットフォーム開催・運営にあたって、準備、進行、片付けを行うこと。
- ス 参加者にアンケート調査を実施し、集計結果を県に報告すること。また、その結果の分析等を踏まえて、次の企画内容の検討を行うこと。
- セ 企画にあたっては、必要に応じて県と協議しながら行うこと。

（2）報告書の作成

各プラットフォームの開催結果、アンケート結果等を踏まえ、報告書を作成すること。

4. 成果品

本業務の成果品を以下のとおり作成すること。なお、本業務により作成された成果品及び作業工程において作成された資料等に関する所有権、著作権、その他の権利は県に属するものとし、受託者は許可なく公表してはならない。

- （1）報告書：1部
- （2）上記の電子ファイルを収めた電子媒体：1部

5. その他

（1）業務打合せ

受託者は、本業務の詳細及び当該業務の範囲について、県と連絡を密にすること。

（2）業務資料の貸与

本業務の遂行に必要な資料のうち、県が所有しているものについては貸与する。

県以外の資料については、資料を所管する関係機関の了承を得て貸与する。

（3）秘密の保持

受託者（再委託先及び協力先を含む。）は、本業務を行う上で知り得た事項を第三者に漏らしてはならない。

（4）疑義がある場合の取扱い

本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又は本仕様書に定めのない事項については、県と受託者との協議により解決するものとする。

大分県の PPP/PFI にかかる現状

1. 大分県内における PPP/PFI の取組状況

(1) 県内における PPP/PFI の推進体制

【県全体での取組】

- ・大分県では、内閣府の平成 31 年度「地域プラットフォーム形成支援事業」の支援を受け、令和元年度に県内全域を対象とした「おおいた PPP/PFI 地域プラットフォーム」を設置した。
- ・運営にあたっては、コアメンバーが中心となり委託事業者と開催内容等を企画調整し、各関係機関（団体）と連携して PPP/PFI 事業の推進を図る。

[おおいた PPP/PFI 地域プラットフォーム運営体制]

区分	役割	関係機関
コアメンバー（官）	企画・運営	大分県（事務局） 大分市、別府市、中津市、佐伯市
運営協力機関（金）	企画・運営への協力、 案内周知	(株)日本政策投資銀行 (株)大分銀行、(株)豊和銀行
運営協力機関（学）		大分大学 (株)産学連携機構九州 九州 PPP センター
協力機関（産）	案内周知・集客の協力	大分県商工会議所連合会 大分県商工会連合会 大分県中小企業団体中央会 大分県経営者協会 大分経済同友会 大分県建設業協会

【その他の取組】

- ・県及び市町村では、職員を対象とした「大分県 FM 連絡会議」を開催しているほか、中津市は広域型地域プラットフォームに参加している。

[その他の取組状況]

団体名	取組内容
県及び市町村	平成 28 年から大分県 FM 連絡会議を設置して、県及び市町村において、ファシリティマネジメントの推進を図るため、公共 FM 関係者が一同に集い、会員間の情報交換、交流等を目的とした研修会等を開催している。現在は、おおいた PPP/PFI 地域プラットフォームの中で同取組を行っている。
中津市	広域型地域プラットフォームである北九州地域 PPP/PFI 官民連携プラットフォームに参加している。

(2) 県内における PPP/PFI の取組実績

これまでに県内では、県、大分市、別府市をはじめ 5 団体で PPP/PFI 事業の実績がある。

[県内における PPP/PFI 実績]

団体名	年度	案件名	事業方式
大分県	平成 13 年度	大分県女性・消費生活会館（仮称）整備事業 (消費生活・男女共同参画プラザ)	PFI・BOT 方式
	平成 30 年度	長浜地区職員宿舎定期借地整備事業	定期借地
	令和 4 年度	別府総合庁舎建替事業	DBO
	令和 4 年度	県営明野住宅建替整備事業	PFI・BT 方式
大分市	平成 15 年度	(仮称) 大分市鶴崎総合市民行政センター整備事業（鶴崎市民行政センター）	PFI・BT0 方式
	平成 15 年度	(仮称) 大分市植田総合市民行政センター整備事業（植田市民行政センター）	PFI・BT0 方式
	平成 21 年度	大分市複合文化交流施設整備事業 (J:COM ホルトホール大分)	DBO 方式 ネーミングライツ
	平成 29 年度	大分市立中学校空調設備整備 PFI 事業	PFI・BT0 方式
	令和 30 年度	大分市立小学校空調設備整備 PFI 事業	PFI・BT0 方式
	令和元年度	金池小学校施設整備事業	PFI・BT0 方式
	令和元年度	三佐地区公共下水道整備事業	DB
	令和 2 年度	道路照明灯 LED 化事業	ESCO
	令和 2 年度	荷揚町小学校跡地整備事業	PFI・BT0・定期借地
	令和 3 年度	(仮称) 大在東小学校施設整備事業	DB
	令和 3 年度	公園照明 LED 化事業	ESCO
	令和 3 年度	下水汚泥燃料化事業	DBO
	令和 3 年度	西部海岸地区憩い・交流拠点施設整備事業	DBO
別府市	令和 5 年度	新環境センター整備事業	BT0
	令和 5 年度	城南中学校校舎等長寿命化改修事業	DB
	平成 30 年度	別府市亀川地区市営住宅集約建替事業	PFI・BT 方式
	令和元年度	旧南小学校跡地活用事業	DB 方式
	令和元年度	別府公園東駐車場便益施設等整備運営事業	Park-PFI
	令和元年度	鉄輪地獄地帯公園整備運営事業	Park-PFI
豊後高田市	令和 3 年度	春木川公園整備運営事業	Park-PFI
	令和 4 年度	上人ヶ浜公園整備運営事業	Park-PFI
竹田市	平成 26 年度	豊後高田市子育て支援住宅等整備及び子育て団地形成準備業務 PFI 事業	PFI・BT0 方式
竹田市	平成 28 年度	竹田市定住促進住宅整備事業	PFI・BT0 方式

(3) PPP/PFI 優先的検討規程や公共施設等総合管理計画の整備状況

- ・大分県では、公共施設等総合管理計画をH27 年度に策定済みであり、PPP/PFI 優先的検討規程もH28 年度に策定済み。
- ・県内の市町村においては総合管理計画を策定している中、大分市（人口 20 万人以上）と別府市（人口 20 万人未満）が PPP/PFI 優先的検討規程を策定済み。

(4) PPP/PFI の活用推進を掲げた地方版総合戦略や基本方針の有無 等

- ・大分県行財政改革推進計画、大分県 PFI 等活用ガイドライン

2. 地域プラットフォームを導入する背景、目的

(1) 地域プラットフォームに参画する県・市町村が PPP/PFI 手法の活用推進を図る背景

- ・県では平成 27 年度に「大分県公共施設等総合管理指針」を策定して、公共施設等の管理の基本的な考え方として、①施設総量の縮小、②施設の長寿命化、③管理体制の一元化を基本方針として定めており、利活用が見込まれない施設の民間への売却検討や、新たな公共施設等の整備にあたっては、民間活力の導入などの検討を進めている。
- ・県内の多くの市町村も同様の課題を抱えており、県内全域に PPP/PFI の取組みを広めるため、地域プラットフォームを通じて、PPP/PFI に関するさらなる普及啓発や案件形成能力の向上を図ることが求められている。

(2) PPP/PFI に関する課題

①PPP/PFI に対する知識・ノウハウの不足

- ・県内ではこれまでに複数の PPP/PFI 案件が事業化されているが、取組み件数及び取り組んでいる自治体は 5 団体と少ない状況である。
- ・PPP/PFI 事業を初期に検討するにあたって実現可能性があるのか分からぬなど、事業化検討段階における PPP/PFI に対する知識やノウハウ、理解不足などの課題が生じている。
- ・さらに、PPP/PFI 事業を実施したことのある市町村においても、関連する知識やノウハウなどが庁内で共有されていないなどの課題が生じている。

②地域事業者を巻き込んだ案件形成能力の不足

- ・PPP/PFI を進めるにあたって、自治体側が事業者側の意見を求める機会が少なく、積極的に対話の場の設定を行うとともに、官民のつながりを作るためのネットワーキングの機会の創出が必要である。
- ・今後さらに、PPP/PFI 事業の案件形成の拡大を図るために、中小規模の案件が多くなる可能性を考慮すると、事業主体として地域事業者の参画が不可欠な状況である。
- ・より多くの地域事業者に参画してもらうため、PPP/PFI 事業への参画方法がわからない、参画を検討するにあたって人材が不足しているなど、案件への参画検討段階における企画提案の知識やノウハウなどが不足している等の参画への課題を整理する必要がある。
- ・そのため、地域事業者をはじめとする民間事業者の育成及び PPP/PFI に対する普及啓発が必要くなっている。

3. 地域プラットフォームで実施したい内容

- ・以下①～③については、今年度のプラットフォームにて実施したい。

- ①県・市町村職員、民間事業者、金融機関のノウハウ習得を目的とした専門家による講演、参加者を主体とした事例研究を通じた勉強会等の実施
- ②具体的な案件形成を目指した官民対話、個別相談会の実施
- ③官民及び異業種間のネットワーク形成

- ・その他、地域の建設業者など関連事業者の育成プログラムの検討、民間提案の試行など、上記プログラム以外については必要に応じて検討する。
- ・これまでの地域プラットフォーム参加者は、建設関係者の参加が多く、SPCを構成する設計や維持管理、運営等を担う関係者の参加が少ない。また、全市町村が参加しているわけではないので、研修内容や開催方法等を検討したい。
- ・現地開催だけでなく、WEBツールを効果的に使用し、WEB会議・配信での開催も引き続き実施したい。(受託者には、WEB開催に伴う通信トラブル等を防ぐための機材や技術が必須である。)
- ・今年度、県及び市町村で検討中の案件については、事務局に問い合わせること。

令和元年度 おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム 開催状況

回数	開催月	会議名	場所	対象	内容
1	8月	第1回 大分県PPP/PFI勉強会 (8/30開催)	J:COMホールホール大分 3階 大会議室	県・市町村	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部「事例と効果」 講演者:デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社 ・第2部:先進事例(1)「岡崎市におけるPFI/PPPの取組」 講演者:岡崎市 ・第3部:先進事例(2)「富山市の公共施設マネジメント戦略」 講演者:富山市 ・情報提供「県内の状況とおおいたPPP/PFI地域プラットフォームの立ち上げ」 説明者:県有財産経営室
2	11月	第1回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム (11/28開催)	県庁本館 2階 正庁ホール	県・市町村 民間事業者 金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・基調講演「地方行政におけるPPP/PFIの活用について」 講演者:大分大学経済学部 ・講演1「地域におけるPPP/PFIの推進について」 講演者:内閣府民間資金等活用事業推進室 ・講演2「民間企業から見たPPP/PFI」 講演者:株式会社 和田組 ・情報提供「第2回おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム等について」 説明者:県有財産経営室
3		第2回 大分県PPP/PFI勉強会 (2/14開催)	県庁新館 14階 大会議室	民間事業者 金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・講演1「PPP/PFI事業の現状と課題」 ・講演2「PPP/PFI事業への参画プロセス」 ・講演3「高評価の事業提案書の作成に向けて」 1~3講演者:ベックス株式会社
4	2月	第2回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム (2/21開催)	県庁新館 14階 大会議室	県・市町村 民間事業者 金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部 セミナー <ul style="list-style-type: none"> (1)「官民対話と富山市におけるPPP/PFI事例」 講演者:富山市 (2)「民間企業からみたPPP/PFI事例と官民対話」 講演者:シダックス株式会社 ・第2部 官民対話 <ul style="list-style-type: none"> (1)「道の駅 耶馬トピア 改修・運営事業」中津市 (2)「大分市西部海岸地区憩い・交流拠点施設整備事業」大分市 ・情報提供「おおいたPPP/PFI地域プラットフォームからの情報提供」 説明者:県有財産経営室

令和2年度 おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム 開催状況

回数	開催月	会議名	場所	対象	内容
1	8月	第1回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム (8/25開催)	大分県労働福祉会館 ソレイユ (現地+WEB配信)	県・市町村	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部 PPP/PFI情報交換(県・市町村対象) 「公共施設マネジメントの現状と課題」 大分市の取組事例と各市町村の取組等を意見交換 ・第2部 講演(鳥取市からWEB配信) 「鳥取市におけるFM推進の歩みとPPP(公民連携)の必然性」 講演者:鳥取市
2	10月	第2回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム (10/30開催)	J:COMホール大分 (現地+WEB配信)	県・市町村 民間事業者 金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部 PPP/PFI情報交換(県・市町村対象) 「公共施設包括管理のご紹介～PPPによる新しい施設管理のかたち～」 日本管財株式会社 ・第2部 講演(愛知県岡崎市からWEB配信) 「地元企業におけるPFI/PPP事業への取組」 講演者:酒部建設株式会社(愛知県岡崎市) ・第3部 事業説明(1件) 「別府総合庁舎建替事業」 大分県(後日個別対話)
3	2月	第3回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム (2/2開催)	大分商工会議所 (現地+WEB配信)	県・市町村 民間事業者 金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部 講演 <ul style="list-style-type: none"> ①「PPP/PFIの先進事例紹介～発送の転換/ユルクトンガル/アカルイミライ～」 特定非営利活動法人 日本PFI・PPP協会 ②「Made in Tsuyama 公共空間を公民連携で考える」 講演者:津山市(津山市からWEB配信) ・第2部 事業説明(3件) <ul style="list-style-type: none"> 「T-waveの利活用について」 大分市(2/5個別官民対話) 「旧豊寿園跡地の売却について」 中津市(2/9個別官民対話) 「権現崎自然公園キャンプ場再整備事業」 国東市 ・第3部 オープンサウンディング(1件) 「権現崎自然公園キャンプ場再整備事業」 国東市

令和3年度 おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム 開催状況

回数	開催日時	会議名	場所	対象	参加者数	内容
1	9月24日(金) 14:00～16:00	個別勉強会	J:COM ホルトホール大分	地元経済団体 金融機関	参加者:43名 [内訳] 県・市町村 12名 民間事業者等 31名	・第1部 勉強会 ①「辿り着いた「PPP/PFI日本一」～地方・中堅企業だからこそ取り組み」 株式会社合人社 計画研究所 取締役 経営企画本部長 山本 計至 氏 ②「金融機関が推進する地域における官民連携(PPP/PFI)の取組」 株式会社YMFG ZONEプランニング 代表取締役 藏重 嘉伸 氏 ・第2部 個別相談会・名刺交換会
2	9月30日(木) 10:30～17:00	第1回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム	大分県庁 (現地+WEB配信)	県・市町村	参加者:127名 [内訳] 県・市町村 61名 民間事業者等 66名	・第1部 PPP/PFIセミナー 「PPP/PFIの推進について」 内閣府 民間資金等活用事業推進室 企画官 佃 誠太郎 氏 「官民対話の進め方」 株式会社YMFG ZONEプランニング マネージャー 網田 知泰 氏 「別府市のPark-PFI事業」 別府市 建設部公園緑地課 小野 能久 氏 ・第2部 アピールタイム 3社 株式会社地域科学研究所、Goap株式会社、大和リース株式会社 ・第3部 官民対話 2件 「舞鶴宿跡地の利活用」大分県 「北部複合施設(仮称)整備事業」宇佐市 ・第4部 個別相談会
3	11月18日(木) 11:00～17:00	第2回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム	大分県土地改良会館 (現地+WEB配信)	県・市町村 民間事業者	参加者:88名 [内訳] 県・市町村 31名 民間事業者等 57名	・第1部 PPP/PFIセミナー 「人口10万人以下の地方都市における公民連携」 行橋市 市長公室長 鶴 裕之 氏 「PPP/PFI事業に参画する事業者として～地元企業との連携事例～」 株式会社九電工 営業本部事業開発部 部長 野中 正綱 氏 ・第2部 アピールタイム 3社 株式会社別大興産、株式会社東急コミュニティー、株式会社地域科学研究所 ・第3部 官民対話 2件 「大分市旧野津原西部小利活用施設の魅力創出事業」大分市 「大分市情報学習センター施設の利活用について」大分市 ・第4部 個別相談会
4	1月27日(木) 10:00～16:00	第3回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム	大分県土地改良会館 (現地+WEB配信)	県・市町村 民間事業者	参加者:104名 [内訳] 県・市町村 45名 民間事業者等 59名	・第1部 PPP/PFIセミナー 「PFI実績”ゼロ”のまちが取り組むPPP～民間”パートナー”と出逢う方法～」 中津市 総務部行政経営改革・デジタル推進課行政経営改革係 主幹(総括) 真玉 賢 氏 「公民連携によるまちづくり～民間事業者の立場から～」 一般社団法人国土政策研究会 理事 伊庭 良知 氏 ・第2部 アピールタイム 3社 アクティオ株式会社、DABURA.m株式会社、大分県信用組合 ・第3部 官民対話 1件 「日本唯一の「プールで水上スキー」耶馬溪B&G海洋センター等運営事業」中津市 ・第4部 個別相談会

令和4年度 おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム 開催状況

回数	開催日時	会議名	場所	対象	参加者数	内容
1	8月31日(水) 13:00～17:00	第1回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム	J:COM ホルトホール大分 (現地+WEB)	県・市町村 民間事業者	参加者:106名 [内訳] 県・市町村 民間事業者等 37名 ※現地:58名 WEB:48名 69名	・第1部 今年度活動目標等 「今年度のプラットフォームの目標」 大分県 総務部 県有財産経営室 「今年度のPPP/PFIプラットフォームの活動について」 株式会社産学連携機構九州 代表取締役 前田 真 氏 ・第2部 PPP/PFIセミナー 「PPP/PFIの進め方と先進事例」 三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社 政策研究事業本部 政策研究事業本部 研究開発第1部(名古屋)官民協働室 官民協働・地域経営グループ長 主任研究員 上田 義人 氏 ・第3部 話題提供 「大分県内のPPP/PFIへの取組状況について」 株式会社大分銀行 執行役員 地域創造部長 高橋 秀樹 氏 ・第4部 官民対話 1件 「七瀬川自然公園におけるP-PFIの活用について」大分市
2	11月30日(水) 10:30～16:30	第2回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム	コンパルホール (現地+WEB)	県・市町村 民間事業者	参加者:115名 [内訳] 県・市町村 42名 民間事業者等 73名 ※現地:59名 WEB:56名	・第1部 PPP/PFIセミナー 「大分県内の学校跡地活用について」 株式会社 LAMP LAMP豊後大野支配人 高橋 ケン 氏 「大分県内でのZEB建設事例と、その広がりでの脱炭素地域社会を期待して」 鬼塚電気工事 株式会社 取締役会長 尾野 徹 氏 「公共遊休地の活用について」 株式会社 KLC 代表取締役 小林 弘典 氏 ・第2部 官民対話・告知 4件 「大分県内の公共遊休地について」 告知+意見交換(大分市・中津市)/告知のみ(別府市) 「市営第2駐車場跡地の活用について」の事業告知(佐伯市)
3	2月10日(金) 14:00～17:00	第3回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム	コンパルホール (現地+WEB)	県・市町村 民間事業者	参加者:121名 [内訳] 県・市町村 57名 民間事業者等 64名 ※現地:60名 WEB:61名	・第1部 PPP/PFIセミナー 「中小規模自治体での公民連携の進め方」 株式会社 日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 シニアマネジャー 板垣 晋 氏 「廃園寸前の公共施設が「奇跡のキャンプ場」と呼ばれるようになるまで」 株式会社バルンバルンの森 田代 じゅんこ 氏 ・第2部 事業告知 1件 「中津市 観光拠点施設等の活用について」 中津市 ・第3部 官民対話 1件 「中津市 観光拠点施設等の活用について」 中津市 ※クローズ型 ・第4部 個別相談会 2件(事前申込み)

令和5年度 おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム 開催状況

回数	開催日時	会議名	場所	対象	参加者数	内容
1	8月18日(金) 13:00～17:00	第1回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム	県庁舎新館14階 大会議室 (現地+WEB)	県・市町村 民間事業者	参加者:129名参加 [内訳] 県・市町村 66名 民間事業者等 63名 ※現地:72名 WEB:57名	・第1部 PPP/PFIセミナー 「包括施設管理の導入プロセスと実務」 日本管財株式会社 東日本開発営業部長 中島 五大 氏 「水道・下水インフラのPPP/PFI活用」 EYストラテジー・＆・コンサルティング株式会社 福田 健一郎 氏 ・第2部 官民対話・告知 2件 「旧朝日出張所跡地の活用について」の事業告知(別府市) 「家族旅行村“安心院”的施設整備について」(宇佐市)※オープン型 ・第3部 個別相談会 2件
2	10月26日(木) 13:00～17:00	第2回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム	コンパルホール (現地+WEB)	県・市町村 民間事業者	参加者:100名 [内訳] 県・市町村 37名 民間事業者等 63名 ※現地:75名 WEB:25名	・第1部 PPP/PFIセミナー 「地域企業のPPP/PFI事業への参画促進に向けて」 株式会社日本経済研究所 研究主幹 萩原 利香 氏 ・第2部 パネルディスカッション 「地域企業からみたPPP/PFI事業参画のメリットとハードル」 パネリスト:株式会社 九電工 株式会社 別大興産 株式会社 和田組 ・第3部 官民対話・告知 3件 「ごみ処理施設の跡地利用について」の事業告知(大分市) 「山の手中学校跡地の活用について」の事業告知(別府市) 「P-PFIの導入による大分城址公園利活用の検討について」(大分市)※クローズ型 ・第3部 個別相談会 1件
3	1月30日(火) 13:00～17:00	第3回 おおいたPPP/PFI 地域プラットフォーム	県庁舎新館14階 大会議室 (現地+WEB)	県・市町村 民間事業者	参加者:98名 [内訳] 県・市町村 34名 民間事業者等 64名 ※現地:52名 WEB:46名	・第1部 PPP/PFIセミナー 「公共マネジメントと公民連携“PPP”」 東洋大学大学院客員教授 藤木 秀明 氏 「PFI事業の事業経緯について～県営明野住宅建替事業～」 大分県公営住宅室 室長補佐 城谷 淳一 氏 「公民連携で取り組む『これからの公共施設』～地域課題の解決に向けた方法～」 株式会社micro development 代表 守屋 真一 氏 ・第2部 個別相談会 2件